

【中国】

9-10月の市場動向トピックス

- 2019年9月の訪日中国人数は、前年同月比 25.5%増の 819,100 人で、9月として過去最高を記録。
- 2019年10月の訪日中国人数は、前年同月比 2.1%増の 730,600 人であった。
- 新規就航や増便による航空座席供給量の増加に加え、1月から開始した個人査証の発給要件緩和の効果や昨年の台風第21号の影響による関西空港の閉鎖に伴う航空便の欠航等の反動増があったこともあり、訪日者数は前年同月比で好調な伸びを記録した。

7-8月の主なプロモーション活動

【日本】9月2日(月)にホテル青森において「VISIT JAPAN 日本東北地区観光商談会」を開催。中国全土の旅行会社15社と東北地区を中心として営業する宿泊施設、地方自治体、および体験施設等の日本側セラー15団体が参加し、活発に商談が行われた。商談会の後、4泊5日でファミツアーを実施。帰国後も継続して問い合わせがあり、高い関心が窺えた。



【北京】10月17日(木)~20日(日)に北京で開催された「WORLD WINTER SPORTS(BEIJING) EXPO 2019」に出展。JNTOと自治体、会員企業等で共同出展し、オールジャパンで日本の冬季観光の魅力をPRした。博覧会前日には、「2019 北京 VISIT JAPAN 観光・スノーレジャー商談会」を開催。日本から28団体が参加し、196件の商談が行われた。



【上海】10月19日(土)・20日(日)に上海市内、10月26日(土)・27日(日)に天津市内のショッピングモールにて、東北プロモーションイベントを開催し、東北の観光魅力の紹介、青森ねぶた囃子の披露、動画フォトスポットの設置、日本伝統文化体験(赤べこ絵付け)などを行った。東北数次査証に関する説明を行い、当該査証の認知度向上と東北への誘客促進を図った。

